

令和6年度第13回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

協議事項 10 学年（チーム）担任制について

学年（チーム）担任制の今年度の実施状況を確認した上で、課題や今後の方向性について協議した。

モデル実施の際に得られた知見を横展開することにより学校が安心でき、学年（チーム）担任制の導入に取り組む学校を増やしていくことが重要である等の意見があった。

協議事項 14 部活動の地域移行について

KOBE◆KATSU（コベカツ）を進めるに当たって基本的な指針となる『「コベカツクラブ」のあり方についての方針』と『神戸市中学校部活動の地域移行における「コベカツクラブ」募集要領』について協議した。

コベカツの活動時間や施設・備品等の活用方法、教員が兼職兼業により参画する場合の留意点等、コベカツを適切に運用していくための仕組みづくりをより一層進める必要があるとの意見があった。

また、コベカツのことをよく知らない人や団体にも届く広報活動を展開する等、多くの団体に参画してもらえるような取組が重要であるとの意見があった。

協議事項 36 市立幼稚園の園児募集状況について

来年度入園する市立幼稚園の園児募集状況について確認した。

協議事項 37 市立特別支援学校における児童生徒の増加対策について

市立特別支援学校の児童生徒数の推移等の現状を確認した上で、課題や今後の方向性について協議した。

児童生徒の特性に合わせた適切な学びの場の提供に向けて、就学相談体制の強化や医療機関との連携等について意見があった。

協議事項 39 2025 年度教員採用選考の特別選考について

2025 年度教員採用選考における特別選考について、対象を拡大して実施することを確認した。

協議事項 40 2026 年度教員採用選考について

2026 年度の教員採用選考について協議した。

本市の臨時的任用教員として学校現場で活躍されている教員が勤務を続けながら受験しやすい制度は意義がある等の意見があった。